

議会の活性化をすすめる
(議会活性化特別委員会)

- ① 松伏町議会における地震等の大規模災害発生時の対策要綱を策定しました。
- ② 議員の審議会等への参画を見直しました。
(立法機関と執行機関との機関対立型をとる民主的な地方制度の本来の趣旨に鑑み、法令に定めのあるものを除き原則として参画しない)
- ③ 政務調査費は、議会の公開性・透明性を重視して積極的に公開することとしました。
(具体的には、町のホームページにて政務調査費収支報告書や視察報告書などを公開)



在宅の認知症高齢者を支援する機器を広げよう
(文教民生常任委員会)

軽度認知症高齢者を支援する機器を研究・開発している国立障害者リハビリテーションセンターを視察しました。

全国の認知症高齢者は、2012年の推計で305万人で、在宅介護の方がたくさんおられます。

現状では介護保険で利用できる支援機器は1種類しかなく、在宅で介護する家族や介護事業従事者などの負担軽減が必要だと感じました。

- 議会では、文教民生常任委員会から提案された、
- ① 認知症高齢者の在宅介護における介護用具・福祉機器の開発援助及び普及促進
 - ② 介護保険制度での認知症高齢者への福祉用具・福祉機器の貸与・購入の拡大及び住宅改修の充実

以上、国へ求める意見書が全員賛成で可決され政府へ送られました。

